

令和2年度指定管理者制度運用委員会における沖縄県営都市公園の
令和元年度指定管理者モニタリングの検証結果

1 日 時 令和2年8月5日（水）～6日（木）

2 場 所 県庁11階第4会議室 他4箇所

3 出席者 委 員：5名

（委 員）沖縄女子短期大学 総合ビジネス学科 教授 渡久地 啓

（委 員）沖縄税理士会 税理士 西里 恵里紗

（委 員）一般社団法人沖縄県建築士事務所協会 監事 當山 勝史

（委 員）一般社団法人沖縄県PTA連合会 会長 伊禮 靖

（委 員）公益財団法人沖縄県老人クラブ連合会 常務理事 新城 智美

4 議 事

沖縄県営都市公園（県総合運動公園）の令和元年度指定管理者モニタリング実施結果の検証

5 検証内容

- ① 指定管理者及び県が実施するモニタリングは適正になされているか
- ② 指定管理者に対する県の指導・助言は適切に行われているか
- ③ 利用者アンケートや苦情に対する指定管理者や県の対応は適切に行われているか

6 議事の概要

沖縄県営都市公園（県総合運動公園）のモニタリングについて、大きな指摘は無かった。

7 審議事項（主な質疑応答） ○：委員 ■：都市公園課

○ レクプールの滑り台の修繕は行ったのか。

■ 昨年度に修繕済み。

○ 財務状況がマイナスでB評価になっている。

■ 県総合運動公園は施設利用や自主事業を数多く行っている。コロナの影響により年度末に施設の閉鎖や自主事業を中止したため、収入が減ったのが大きな要因である。

○ 「ハブに注意」といった注意喚起の看板等をもっと増やしてもいいのではないか（子供もわかるように）。

■ 公園の場所によっては設置しているところもある。今後は指定管理者と相談し、適切な箇所へ設置していきたい。

労働条件等自主点検表

施設名称	沖縄県総合運動公園	対象年度	令和元年度
指定管理者名	トラステック・ミズノ共同企業体		

確認事項	指定管理者による確認結果																					
<p>1 労働条件の明示 労働契約を締結するに当たり、労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を労働者に対し明示していますか。この場合において、労働時間、賃金等に関する事項について書面を交付していますか。</p> <p>労働契約の締結時には、パートタイム労働者を含むすべての労働者に対し労働時間、賃金、退職（解雇の事由を含む。）、安全衛生等の労働条件を明示しなければなりません。特に、労働契約期間、有期労働契約を更新する場合の基準、始業・終業の時刻、所定時間外労働の有無等、約定賃金の決定、計算、支払の方法及び賃金の締切り、支払の時期等、退職（解雇の事由を含む。）については、書面を交付しなければなりません〔労働基準法（以下「法」といいます。）第15条〕</p>	<table border="1"> <tr> <td>就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している</td> <td>労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している</td> <td>労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない</td> <td>労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している</td> <td>労働契約締結時には明示していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">（3～5については、改善が必要です）</p>	就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない	1	2	3	4	5											
就業規則、労働条件通知書を交付して労働条件全般について明示している	労働条件全般について口頭で明示するとともに、労働時間、賃金等に関する事項については書面を交付している	労働条件全般について口頭で明示しているが、書面の交付はしていない	労働時間、賃金等の労働条件の一部についてのみ口頭で明示している	労働契約締結時には明示していない																		
1	2	3	4	5																		
<p>2 就業規則 就業規則（労働時間、休日、休憩、休暇、賃金の定め方及び支払方法、退職（解雇の事由を含む。）等、労働条件の具体的細目を定めた規則）を作成していますか。また就業規則の内容が実際の勤務の状況に合っていますか。</p> <p>常時10人以上の労働者（パートタイム労働者を含む。）を使用する事業場では、就業規則を作成し、所轄労働基準監督署長へ届け出なければなりません（法第89条） また、常時各作業場の見やすい場所への掲示、備付け、書面の交付又は電子機器の設置等により労働者に周知させなければなりません（法第106条）</p>	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">常時使用する労働者は10人未満である。</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">常時使用する労働者が10人以上である</td> </tr> <tr> <td>作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている</td> <td>作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない</td> <td>作成してあるが、監督署に届け出ていない</td> <td>作成していない</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">（3～5については、改善が必要です）</p>	常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である				作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない	1	2	3	4	5							
常時使用する労働者は10人未満である。	常時使用する労働者が10人以上である																					
	作成して監督署に届け出てあり、内容も実情に合っている	作成して監督署に届け出てあるが、内容が実情に合っていない	作成してあるが、監督署に届け出ていない	作成していない																		
1	2	3	4	5																		
<p>3 所定休日 所定休日をどのように定めていますか。</p> <p>休日は少なくとも毎週1日又は4週間を通じ4日を与えなければなりません（法第35条）</p>	<table border="1"> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">週休2日制</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">週休1日制</td> <td style="text-align: center;">その他</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">完全（毎週）</td> <td style="text-align: center;">月3回</td> <td style="text-align: center;">隔週</td> <td style="text-align: center;">月1～2回</td> <td style="text-align: center;">週1日</td> <td style="text-align: center;">4週4日</td> <td style="text-align: center;">4週3日以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">（7については、改善が必要です）</p>	週休2日制				週休1日制		その他	完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下	1	2	3	4	5	6	7
週休2日制				週休1日制		その他																
完全（毎週）	月3回	隔週	月1～2回	週1日	4週4日	4週3日以下																
1	2	3	4	5	6	7																

4 年次有給休暇
年次有給休暇についてはどのように取り扱っていますか。

年次有給休暇は、6ヶ月間継続勤務し、全労働日の8割以上を出勤した労働者については10労働日、以降1年ごとに付与日数を増加しなければなりません(法第39条)

法定どおりの年次有給休暇を与えている	年次有給休暇を与えているが、付与日数が法定を下回っている	年次有給休暇を与えていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です)

※年次有給休暇の法定の付与日数表(週所定労働日数が5日以上、又は、週所定労働時間が30時間以上の労働者の場合。)

勤続年数	0.5	1.5	2.5	3.5	4.5	5.5	6.5以上
付与日数	10	11	12	14	16	18	20

※なお、月30時間未満の労働者は比例付与することとされています。

5 健康診断
定期健康診断を実施していますか。

常時使用する労働者については、年1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生法第66条)。
なお、深夜業を含む業務等に常時従事する労働者に対しては6月以内ごとに1回定期的に健康診断を行わなければなりません(労働安全衛生規則第45条)

毎年1回以上定期的に行っている	年によって行ったり行わなかったり一定しない	行ったことがない
1	2	3

(2、3については、改善が必要です)

6 最低賃金
地域別最低賃金以上の賃金を支払っていますか。

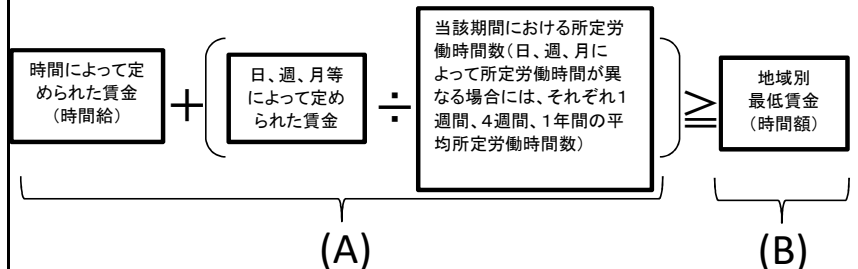
なお、地域別最低賃金には次の賃金は含まれません。

- ① 臨時に支払われる賃金(結婚手当等)
- ② 1月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与等)
- ③ 所定外・休日・深夜の労働に対して支払われる割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

支払っている	支払っていない
1	2

(2については、改善が必要です。)

【支払う賃金(A)と地域別最低賃金(B)の比較方法】



7 割増賃金
時間外労働・休日労働又は深夜労働を行わせただけの場合に、その時間に対する割増賃金は、どのように支払っていますか。

法定労働時間を超える時間外労働については、2割5分以上、法定休日における休日労働については3割5分以上、深夜労働(午後10時から翌日午前5時の間の労働をいいます。)については2割5分以上の割増賃金を支払わなければなりません(法第37条)。

※割増賃金の基礎となる賃金には、家族手当、通勤手当、別居手当、子女教育手当、住宅手当、臨時に支払われた賃金、一箇月を超える期間ごとに支払われる賃金は算入しません。

時間外労働・深夜労働について

2割5分以上の割増率にしている	2割5分未満の割増率にしている	時間外労働又は深夜労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

休日労働について

3割5分以上の割増率にしている	3割5分未満の割増率にしている	休日労働をさせているが、支払っていない
1	2	3

(2、3については改善が必要です。)

8 雇用保険の加入について

確認事項	従業員数	うち雇用保険加入従業員数	うち雇用保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の雇用保険加入状況	78	56	22

確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の雇用保険加入に関する取組	31日以上雇用見込みのもので、勤務時間が週20時間以上の者は加入 ただし、下記未加入理由に該当する場合を除く

確認事項	未加入とする理由
従業員に雇用保険未加入者がいる場合の未加入理由	勤務時間が週20時間未満の者
	学生(定時制・通信制を除く)の者

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(令和2年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

9 健康保険・厚生年金保険の加入について

確認事項	従業員数	うち健康保険加入従業員数	うち健康保険未加入従業員数	うち厚生年金保険加入従業員数	うち厚生年金保険未加入従業員数
当該指定管理施設で勤務する従業員の健康保険・厚生年金保険加入状況	78	49	29	49	29

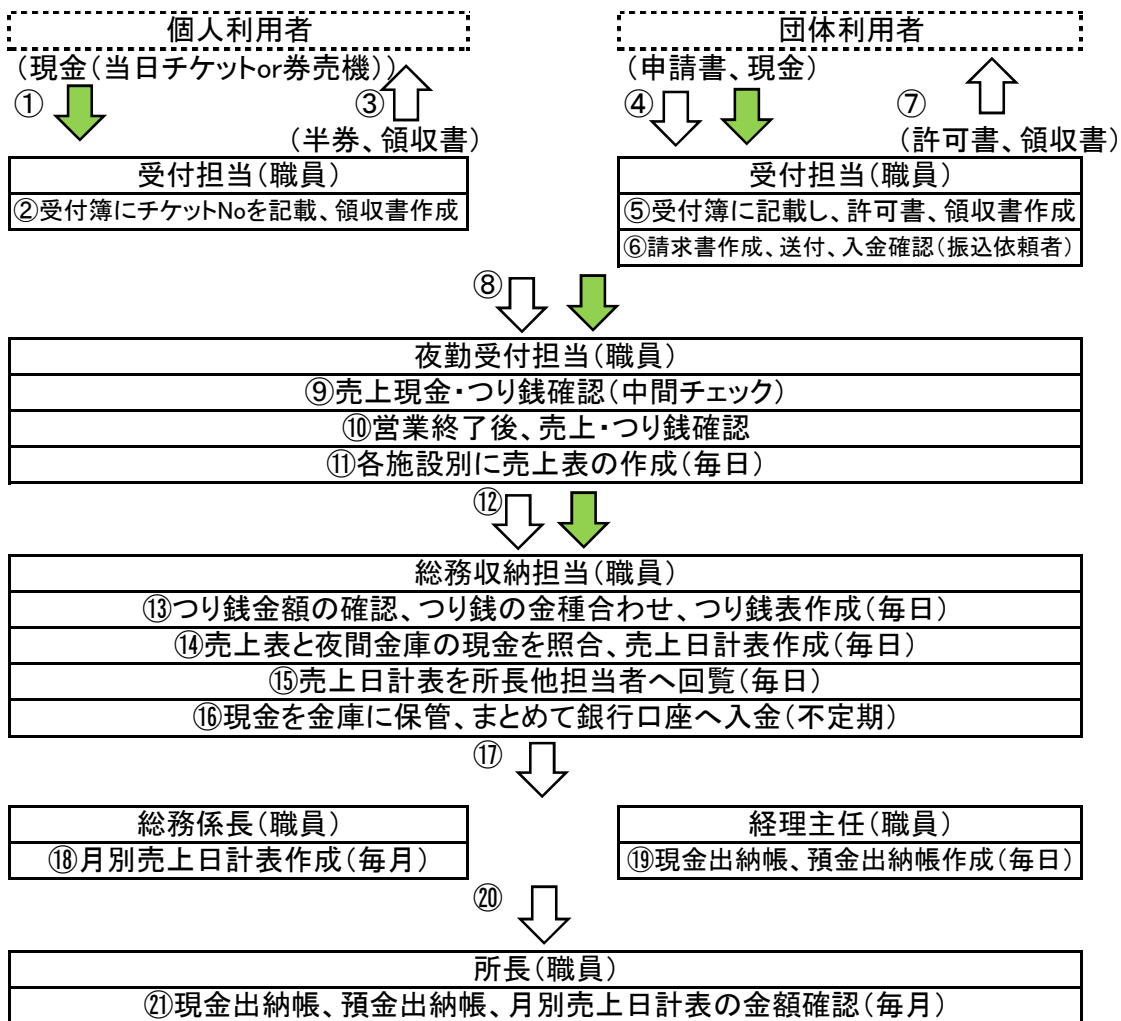
確認事項	指定管理者による具体的な取組内容
従業員の健康保険・厚生年金保険加入に関する取組	2ヶ月以上雇用見込み者で下記の未加入理由に該当しない場合、 入社日より加入

確認事項	未加入とする理由
従業員に健康保険・厚生年金保険未加入者がいる場合の未加入理由	1日の所定労働時間が一般社員の3/4未満の者
	1ヶ月の所定労働日数が一般社員の3/4未満の者

※調査対象となる従業員は、雇用形態(正社員、派遣社員、契約社員、パートタイマー等)に関わらず、当該指定管理施設において指定管理者と雇用契約を結ぶ指定管理業務にもっぱら従事する従業員(令和2年3月末における業務全体のうち、当該業務の割合が概ね50%以上の従業員)となります。

料金徴収フロー図

利用料金の名称	沖縄県総合運動公園の施設利用料金	施設の名称	全施設共通※料金表別紙参照
---------	------------------	-------	---------------



- ① 受付担当職員が利用者から現金又は券売機で購入した券を受取る。
- ② 受付担当職員は受付簿に券チケットNoを記載し、領収書(希望者)を作成する。
- ③ 受付担当職員は利用者へチケットの半券や領収書を渡す。
- ④ 受付担当職員が利用者から申請書と現金(振込希望者は申請書のみ)を受取る。
- ⑤ 受付担当職員は受付簿に記載し、許可書及び領収書(希望者)を作成する。
- ⑥ 受付担当職員は振込支払希望者へ請求書を作成し送付する。
- ⑦ 受付担当職員は入金確認後、許可書を作成し利用者へ連絡する。
- ⑧ 受付担当職員は夜勤受付担当職員へ受付簿と現金とつり銭を引継ぐ。
- ⑨ 夜勤受付担当職員は受付簿と現金を照合する。同時につり銭も確認する(中間チェック)
- ⑩ 夜勤受付担当職員は営業終了後に現金とつり銭を確認する。
- ⑪ 夜勤受付担当職員は受付簿と現金を照合し、売上表を作成する。
- ⑫ 夜勤受付担当職員は売上表、売上金、つり銭を夜間金庫に入れる。
- ⑬ 総務収納担当者は前日につり銭金額確認及び金種合わせを行い、釣り銭確認表を作成する。
- ⑭ 総務収納担当者は前日売上表と夜間金庫の現金を照合し、売上日計表を作成する。
- ⑮ 総務収納担当者は売上日計表を所長他担当者に回覧する。
- ⑯ 総務収納担当者は現金を金庫へ保管し、ほぼ毎日銀行口座へ入金する。
- ⑰ 総務収納担当者は売上日計表を総務係長と総務主任へ引継ぐ。
- ⑱ 総務係長は月別売上日計表を作成する。
- ⑲ 経理主任は現金出納帳、預金出納帳を作成する。
- ⑳ 総務係長、経理主任は、所長へ⑱⑲を引継ぐ。
- ㉑ 所長は⑱⑲を照合する。

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県総合運動公園	対象年度	令和元年度
------	-----------	------	-------

【 目 次 】

I. 履行確認		
1. 維持管理業務	1
(1) 清掃		
(2) 保守・点検		
(3) 保安・警備		
(4) 小規模修繕		
(5) 備品購入		
(6) 防犯・防災対策		
(7) 料金徴収業務		
2. 運營業務	4
(1) 利用実績		
1) 利用者数等（又は入居率等）		
2) 施設稼働率		
3) 教室・イベント等参加者数		
(2) 運営企画		
(3) 受付・接客		
(4) 広報		
(5) 情報管理		
3. 自主事業	8
II. サービスの質の評価	28
1. 維持管理業務		
2. 運營業務		
3. 自主事業		
4. 総合評価		
III. サービスの安定性評価(財務状況)	30
1. 事業収支		
(1) 収入		
(2) 支出		
2. 経営分析指標		
IV. 総合評価	32
1. 目標		
2. 評価結果		

指定管理者制度導入施設 モニタリングシート

施設名称	沖縄県総合運動公園	対象年度	令和元年度
指定管理者	トラステック・ミズノ協同企業体 指定期間:平成27年4月～令和2年3月	所管課	土木建築部 都市公園課

I. 履行確認

1. 維持管理業務

(1) 清掃

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
〈日常清掃〉 仕様書に準じて月間清掃計画を作成し、作業効率を上げ綺麗な公園を提供する。大会や専用利用に合わせて園内各施設、屋外も含めて、常に快適で清潔に保たれるよう、定期的に巡回・点検を実施し清掃を行う。		○	施設で行われる大会や専用利用に合わせて最適な時間で清掃を実施し利用者に安全かつ衛生的で快適な公園を提供した。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	良好に実施されている。ごみのポイ捨てに対応できるように定期的な巡回も実施している。今後は、コロナ対策での施設等の消毒の対応も追加で実施する必要がある。
〈定期清掃〉 管理運営仕様書に準じて年間清掃計画を作成し適切に実施する。また、台風通過後には年間計画に関わらず臨時清掃を実施し景観の維持に努める。		○	床面洗浄ワックス、壁面洗浄、窓ガラス清掃ともに休園日を効果的に活用し利用の妨げにならないよう適切に実施し、年間を通じて景観の維持及び建物の維持保全につなげた。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	良好に実施されている。施設の老朽化もあるが、引き続き年間を通じて施設の快適な環境の維持に努める必要がある。

(2) 保守・点検

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
管理運営仕様書に準じて、法令点検・定期点検を計画的に行い、月間・年間のスケジュールを立て、利用に不具合が出ないよう早期発見、予防保全に努める。	○	○	計画通りに点検を実施。そのほか南部九州IHが沖縄県総合運動公園で行われた為、陸上競技場の修繕が多くなった。また高額で修繕できていなかった休憩舎トランス工事も担当課と協議し修繕した。25mプール受付前の滑り止め対応の床に張り替えた。施設の躯体・設備の劣化が多いので次年度も予算以上の修繕を行いたい。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	各種点検において、適切に行われている。引き続き、各種点検を適宜行い、安心して利用出来る公園管理に務めるほか、施設の劣化部分については、安全・緊急性を考慮の上順次対応していく必要があることから、各種点検等により施設等の不具合の早期発見、早期対応に務めること。

(3) 保安・警備

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
管理運営仕様書に準じて園内の防犯・安全と秩序の維持に努める。GW・IHなどたくさん利用者の来園が見込まれるので駐車場整理員を配置する。		○	年間を通して園内の防犯・安全の維持に努めた。駐車場整理員を配置できたので駐車場の混乱は最小限に抑えることが出来た。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	適正な警備等の配置により、公園内に大きな事件・事故無く運営出来ている。所管内警察署とも連携が取れており、引き続き、園内の防犯・安全と秩序の維持に努める必要がある。

(4) 小規模修繕

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
修繕の優先順位をある程度決め、予算の範囲内で適切に行う。 予算額 ¥35,000,000	○	○	ポール電波時計取替2面、体育館暗幕修繕、管理事務所1Fカーペットタイル張替工事、陸上競技場写真判定室空調機取替工事、陸上競技場雨水管切り回し工事などを行った。 R1年度 ¥37,276,963 施設修繕 104件 物品修繕 36件	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	施設及び物品について、危険箇所や不具合に対し、仁族に対応し、公園の安心安全に務めている。昭和63年から30年以上経つことから、いたるところで劣化が見受けられ、限られた予算内で利用者が安全に利用できるよう、安全性・緊急性を考慮のうえ、優先順位を検討し実施していく必要がある。

(5) 備品購入

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
基本協定書第25条第3項に則り、経年劣化等により使用できなくなった備品は優先順位を決め、必要に応じ県と協議し購入を決定する。	○		令和元(H31)年に公園の植栽管理業務に関わる乗用草刈機1台、ブローを2台購入してもらった。単価の安い消耗品は今後も指定管理者で整備していく。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	利用者の利便性の向上や施設の安全性を踏まえ、優先順位を決め予算の範囲内で購入すること。また、高額な備品については、指定管理者と協議を行い、必要性を検討し購入を決定する。

(6) 防犯・防災対策

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
公園内の防犯対策としては外灯の整備・園内の見通し考えた植栽管理を行っていく。防災については、台風の多い沖縄では気象情報収集を行い、各警報・注意報に気をつける。災害に対しても県・担当課・関係機関と連携を図る。	○	○	沖縄県総合運動公園の南側防災基地である郷土館にスタッフが常駐できるようになった。消防訓練も郷土館で初めて行うことができた。外灯の不具合が多いが設備・警備と連携し、夜間の照度確保に努めている。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	郷土館を中心に、防災対策に力をいれていく必要があり、今後も継続して消防訓練を実施していくこと。 外灯の不具合については、修繕対応可能な分については、指定管理者と協議を行い、随時修繕を検討し、更新が必要なものについても、整備計画を整え、随時更新していく必要がある。

(7) 料金徴収業務

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
基本協定書第35条に則り、沖縄県都市公園条例第25条に係る利用料金基準額に基づき徴収。減免についても、基本協定書第36条に則り、規定を設け、沖縄県知事の承認を得て適切に運用。備品等の利用料金徴収については、沖縄県都市公園条例施行規則第4条に則り適切に運用。	○		基本協定書第35条に則り、沖縄県都市公園条例第25条に係る利用料金基準額に基づき、徴収。減免についても、基本協定書第36条に則り、規定を設け、沖縄県知事の承認を得て適切に運用。備品等の利用料金徴収については、沖縄県都市公園条例施行規則第4条に則り適切に運用。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	適切に実施している。利用料金の銀行振込も対応している。今後はクレジット決済や、電子マネー決済等の支払方法も検討していく必要がある。

1. 維持管理業務 取組改善案	維持管理については事業計画書どおりに適正に実施している。 今後は、新型コロナウイルス感染防止対策とガイドラインに沿いながら、適宜対応していく必要がある。 施設の劣化がみられるので必要に応じ、優先順位を考慮したうえで修繕を行っていく必要がある。
--------------------	---

2. 運営業務

(1) 利用実績

1) 利用者数等

		平成30年実績	事業計画 (目標値)	令和元年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
利用者数	個人利用者数	522,228	574,451	480,567	92%	84%	計画比92%となったのは年度末から流行し始めた新型コロナウイルスによる感染防止策により一部施設の閉鎖や、施設の利用制限等が要因と思われる。今後も収入・集客は見込めない状況が続くと思われる。感染防止策である3密を避けることを徹底し運営管理に努める。
	団体利用者数	526,959	579,655	583,114	111%	101%	
	計	1,049,187	1,154,106	1,063,681	101%	92%	
					評価(①利用状況)		B

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

2) 施設稼働率

		平成30年実績	事業計画 (目標値)	令和元年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
体育館	平均稼働率	696	766	604	87%	79%	雨漏りで利用者になりに不便をかけている状況。新年度に屋根工事が入る予定。
	平日稼働率	329	362	322	98%	89%	
	土日祝日稼働率	1,332	1,465	1,074	81%	73%	
陸上競技場	平均稼働率	661	727	943	143%	130%	FC琉球がJ2に昇格したことで集客増。トレーニングジムの器具が劣化で危険な状態のため、器具の更新を検討する必要がある。
	平日稼働率	217	239	668	308%	280%	
	土日祝日稼働率	1,427	1,570	1,391	97%	89%	
庭球場	平均稼働率	224	246	204	91%	83%	施設の老朽化もあってか、大会・個人双方のレクドームと併せて複数予約したうえでのキャンセルが増加している。施設の整備及びキャンセル者の把握と注意が必要。
	平日稼働率	144	158	140	97%	88%	
	土日祝日稼働率	361	397	311	86%	78%	
プール	平均稼働率	192	211	191	99%	90%	新型コロナウイルス感染症拡大防止による利用制限期間があったものの、利用率へ堅調に推移している。施設の劣化が課題。
	平日稼働率	209	230	212	101%	92%	
	土日祝日稼働率	160	176	156	98%	89%	
レクプール	平均稼働率	769	846	746	97%	88%	ウォータースライダーが新しくなり、土日の利用人数も増加している。日陰や悪天候時の避難場所の確保が課題。
	平日稼働率	530	583	478	90%	82%	
	土日祝日稼働率	991	1,090	995	100%	91%	
レクドーム	平均稼働率	298	328	251	84%	77%	施設の老朽化もあってか、大会・個人双方の庭球場と併せて複数予約したうえでのキャンセルが増加している。施設の整備及びキャンセル者の把握と注意が必要。
	平日稼働率	200	220	211	106%	96%	
	土日祝日稼働率	469	516	318	68%	62%	
蹴球場	平均稼働率	130	143	136	105%	95%	H30年度に施設を新たに整備し、利用しやすい時間設定としたことでの周知が進んだことにより、稼働率が思った以上に伸びている。
	平日稼働率	97	107	116	120%	109%	
	土日祝日稼働率	185	204	169	91%	83%	
オートキャンプ場	平均稼働率	93	102	94	101%	92%	要望の多かった区画増設を行い、稼働率も上がっている。
	平日稼働率	64	70	41	64%	58%	
	土日祝日稼働率	141	155	180	128%	116%	
広場	平均稼働率	794	873	358	45%	41%	遊具が経年劣化で危険な状態にあることから、10月～閉鎖中。規模の大きな遊具であることから、今後、計画的に整備を行う必要がある。
	平日稼働率	233	256	199	85%	78%	
	土日祝日稼働率	1,756	1,932	662	38%	34%	
シャワー	平均稼働率	31	34	36	116%	106%	蹴球場での利用数が好調。
	平日稼働率	14	15	15	107%	97%	
	土日祝日稼働率	59	65	70	119%	108%	

評価(①利用状況)

B

【評価基準(①利用状況)】

目標値に対する達成率

S : 110%以上

A : 100%以上、110%未満

B : 80%以上、100%未満

C : 80%未満

3) 教室・イベント等参加者実績

	内容	H30年実績	事業計画 (目標値)	令和元年実績	整合性の検証		現状分析 ・課題
					前年比	計画比	
教室	各種スポーツ教室	4,495人	6,163人	4,273人	95%	69%	スポーツ・健康・文化と、各分野で教室を開催し、メニューも豊富である。
	各種健康教室	2,220人	2,430人	1,797人	80%	73%	教室の内容や受講者のアンケート等を分析し、人気の教室は回数を増やし、集客が無い教室は回数減・廃止を検討するなど、需要にあったプログラムを提供していくことで、公園利用者の増加に繋げること。
	各種文化教室	1,923人	2,700人	1,617人	84%	59%	
イベント	各種イベント	184,229人	184,229人	108,867人	59%	59%	イベント参加者数が対前年比59%と低くなっているが、主な要因は東部まつりが台風の影響で前年度より81,400の減になっていて、59%と低い数字になっている。 引き続き人気のイベント、集客が無いイベントの分析を行い、地域活性化の視点も忘れることなく、さらなる公園利用者の増に取り組むこと。
計		192,867人	195,522人	116,554人			

(2) 運営企画

事業計画	実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	(事業報告書)	(現地確認)		
〈開園日数〉	306日	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	利用者のニーズに合わせ、県と指定管理者で協議の上、条例上の休館日を開放するなど、今後も柔軟に対応していく。
〈開館時間〉 (駐車場利用可能時間)	16時間			

(3) 受付・接客

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
沖縄県都市公園条例に基づき、独自で作成した受付フローに沿って、各団体の施設利用申請手続き、専用利用打合せ、電話対応、教室・イベント、キャンプ場予約受付等を適切に実施する。	○		ホームページにてオートキャンプ場予約受付状況を随時更新し、利用者が希望の日程と区画の空き状況を確認できるようにした。会議室など利用できる施設の写真を掲載したことで会議、ダンス、空手などで利用種目が増えてきた。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	適切に対応できている。 県総合運動公園利用者は、県内各地から訪れるため、申請において、ホームページ等を活用し、遠方の利用者が近隣者と比べて不利とならないよう対策を検討する必要がある。

(4) 広報

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
<p>【新規】</p> <p>コザウェブ、体験の風をおこそう、沖縄市生涯学習ガイドブック(インターネット掲載)</p> <p>【継続】</p> <p>公式ホームページ、フェイスブック、インスタグラム、ラインにて引き続き、公園内の施設・イベント・教室・予約受付のお知らせ等の最新情報を更新していき、利用促進を図る。</p>	○		ホームページでは教室やイベントの参加者募集を掲載し、お客様が受付の空き状況残り何名やキャンセル待ち何名とわかるようにした。案内センターの掲示板にイベントポスターを日本語と英語を掲示したことで、イベント時に外国の利用客が増えた。Instagramでイベント最中の状況を告知し、混雑状況や待ち時間を案内できるようにした。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	ホームページ、Facebook、LINEでの情報発信は有効であり、閲覧数も増加傾向であるため、随時情報更新を行う必要がある。 それに伴い、スタッフもスムーズに案内できるよう情報共有に努めること。キャンプ場、大型遊具、レクプールなどを目的に、県外・外国からの観光客から増加していることから、イベント地図マップ等を掲載し、どこでどのイベントが行われているか情報発信に注力していく必要がある。

(5) 情報管理

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
基本協定書第21条に基づき、情報管理において適正に管理にあたる。	○		個人情報保護方針を定め、教室やイベントの申し込み用紙等はキャビネットに保管し、適切に管理を実施。案内センターでは、対応後速やかに個人情報をシュレッダー処理している。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	県内外の観光客も増えてきている中で、利用者の信頼を損なわないように、情報管理を厳正に行う必要があり、必要に応じてスタッフへ研修を行うこと。

3. 自主事業

事業計画	実施主体 (該当者に○印)		実施内容		整合性の検証	現状分析・課題
	指定管理者	委託業者	(事業報告書)	(現地確認)		
【継続・拡販】 2019沖縄本島一周	○		今回は福島県から1名、大阪府から1名、本島内から18名、総勢22名の参加者が集まった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	当日の子ども達のコンディションに注意し、適宜休憩を取るなど、体調管理・安全管理を徹底すること。
【継続・拡販】 キャンプ料理講座 第1弾 流しスバゲッティー	○		当日の天候が悪かったので、キャンプ場から郷土館に場所を移動して開催した。悪天候ではあったが、参加者は94名集まった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	悪天候に対し、柔軟に対応が出来ている。「竹の位置が少し高く、子供には麺が取りにくそうだった」などの課題について、次回開催には注意し実施すること。
【継続・拡販】 鯉のぼり掲揚式 (保育園)	○		8園の保育園が参加し、園児と先生を含めた296名でそれぞれの園で作った鯉のぼりを掲揚した。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	今後も、近隣保育園を中心に多くの参加者を呼びかけるなど、参加者の増に務めること。また、楽しみにしている子供が多いことから、保育園へ参加の募集を行う際、選定方法等の周知については、十分に行うこと。
【継続・拡販】 第2回KENSU オープンテニス大会	○		一般の部で27組、ジュニアの部で49組、合計76組(152名)の参加者が集まった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	申し込み人数に応じ、開催場所等を柔軟に対応出来た。状況に応じて変更を行う場合、参加者へ十分な周知を行う必要があるため、怠る事の無いよう注意が必要である。
【継続】 ミズノ体組成測定 イベント	○		3日間の開催で、73名の参加者が集まった。ジムに通う人が増えていて、健康への意識が高まっている傾向がみられた。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	参加者が正しい知識を得ることで、健康な体づくりへの理解が深まると考える。 前年は6日間の実施で、本年は実施日数(3日間)が減ったにも関わらず、平均参加者数が増えていることから、適切な時期・人数・日数を検討する必要がある。

【継続】 GW区画外ピクニック	○		GW期間中、キャンプ場の予約が取れなかったお客様向けにピクニックエリアを設け、1,203名の利用者が訪れた。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	当日受付で行ったが、初日から利用希望者が受付前に並ぶ盛況ぶりだった。利用エリアは大型遊具付近がとても人気だった。 次回からは人気のあった大型遊具付近のエリアを拡大し、ロープなどでエリアを区切るなどして、利用者同士がお互いマナーを守って利用しやすいよう、工夫が必要。また、問い合わせや駐車場の混雑も多数あったので、利用者数の制限や事前予約制にするなども検討が必要。
【継続】 第3回KENSO将棋王決定戦大盤将棋	○		郷土館で行い、27名の参加者が集まった。年齢制限なしなので、子供から大人まで幅広い世代で対戦していた。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	定員数を20名としていたが、申込数が多かったため、定員数を増やして行っている。将棋の段や級を持っていない参加者は、受付時間を早めて集合し、当日そのレベルを判断してから組み合わせをしたことで、前回よりも大会の進行がスムーズに行うことができた。 ルールをよく知らない参加者もいるため、ルールを守って楽しくプレーできるように周知を図る。また、ハンデを設けても強い子が勝つので、まだ自信がない子でも、楽しめる取り組みの検討が必要。
【継続】 昭和の日有料体育施設無料開放	○		昭和の日に、有料体育施設を無料で利用できるようにし、当日の利用者数は1,631名だった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	前年度に比べ、利用者数が増え、日頃から当施設を利用している人だけでなく、ゴールデンウィーク中ということもあって多くの来場者が利用で訪れていた。前年度よりも来場者が増えたことから、普段訪れない人も、無料開放をきっかけに利用する機会になっているのではないかとと思われる。 来場者が少なかった蹴球場は、新しくできたばかりの施設だったので、次回は他の施設のように来場者が集まるよう、告知や宣伝を工夫が必要。
【継続】 あおぞらecoふりま①	○		当日の天候は曇り空で心配だったが無事開催でき、出店者72組、来園者数が813名だった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	開催において、好評である。当日にイベントのチラシを配布したことで、フリマを通して他のイベントの告知を同時に行う工夫がみられる。 出店に伴う荷物の搬入だけの為に乗り入れなど、出店に関するルールが浸透していない場面も見受けられるため、今後はルールの周知が課題である。
【継続・拡販】 沖縄こどもの遊びまつり2019GW	○		2日間開催し、入園者数が1日目3,634名、2日目3,774名、計7,408名だった。最終日にはちまき作りも行い、初日より賑わいを見せていた。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	前回よりも物作りやスポーツアトラクションの種類を増やしたり、バブルプールをのびしろをあげたりするなど、集客のための工夫が見られ、結果、当イベントの収支が改善されている。 受付時の混雑や受付方法、アトラクションの案内方法などに、周知不足などの課題があるため、次回開催への改善を要する。

<p>【継続】 MIZUNO スポーツチャレンジ (沖縄こどもの遊びまつり 2019GW)</p>	○		<p>こどもの遊びまつりの一部として参加費無料で2日間開催し、667名が参加した。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>5歳～小学3年生までを対象に、走る・跳ぶ・投げるなどの運動を行い、運動能力が今どれくらいあるのかを知ってもらう機会になった。</p> <p>参加者が多いため、今後も事故に対する対策を万全にしようとして実施する必要がある。</p>
<p>【継続・拡販】 巨大パルーンプール (沖縄こどもの遊びまつり 2020GW)</p>	○		<p>こどもの遊びまつりの一部として2日間開催した。1日目630名、2日目751名、計1380名が参加した。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>前回よりもプールの大きさを広げ、その分ボールも3,000個追加し、定員を30名に増やしたことでたくさんの人が利用することが可能となっている。</p> <p>年齢制限がない分、幼児の事故には細心の注意が必要となっており、注意事項の掲示やルール周知を徹底する必要がある。</p>
<p>【継続】 感謝祭シリーズ① お掃除自慢のお母さん (サイクル・ボート無料イベント)</p>	○		<p>母の日のイベントとして、エプロンを着て来園したお母さんはサイクル・ボートを無料で利用できるようにし、サイクル12名、望水亭8名、計20名の利用だった。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>エプロンを着てくれたお母さんからは、自分の分だけでも無料にしてくれると家族で来やすいとの声があり、少しでも安く、家族でサイクルやボートを楽しめることができたと思う。</p> <p>気軽にたくさんの人が参加できるように、三角巾くらいのコンパクトな物でも無料にすれば、お母さん達は恥ずかしながら参加できるのかなと思ったので、対象を増やせるように検討したい。</p>
<p>【継続】 県総カヌー&SUP体験 (5月、6月、9月)</p>	○		<p>4回目となるカヌー&SUP体験は、予約が満員になることが多数あるほどの盛況ぶりだった。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>レクプール付近にポスターを多数貼ったり、SNS等に体験の様子を上げたことで、予約が多く、団体での利用もあるほど認知されてきていると感じた。</p> <p>予約数が多かったため、定員を増やせるようにスタッフの数やSUPの数を増やしてたくさんの人が利用できるようにしたい。</p> <p>また、一般だけでなく、団体の受け入れも可能であることをポスターに載せ、より多くの人に体験できるようにしたい。</p>
<p>【新規・拡販】 KENSOジュニア対抗 テニス大会</p>	○		<p>中学生を対象とした団体戦を行った。男子16チーム、女子13チームが集まり、白熱した試合が繰り広げられた。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>定員を12チームとしていたが、募集数が多かったため定員を増やして開催した。中学生の大会で団体戦は少ない為、実践経験を積む大会になれたと思う。当日はテニスコートでの開催予定だったが、雨の予報だったので急遽レクドームも使い、会場を分けたことで無事に大会が終了できた。</p> <p>天候のことも考え、最初から会場を2つ抑える必要がある。コート当日移動することが極力ないように調整したい。</p>

<p>【新規】 ミズノKID'S スプリントトライアル①</p>	○		<p>子供たちが陸上競技場で親しむ機会を作り、気軽に運動やスポーツを楽しめるきっかけを目的に開催し、39名の参加者が集まった。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>イベント情報やSNS等の告知によって、近隣の子供たちだけでなく、遠方からの参加者も多く見られた。当日はipadを使った写真判定アプリでフォームをしっかり見ることができ、指導する際に有効活用できた。</p> <p>人数が多い分、待ち時間をもっと少なくしてほしいという意見もあったが、熱中症対策・体力回復の点も気を付けながら行っていることが分かるような指導を保護者に分かってもらえるように工夫したい。</p>
<p>【新規・拡販】 タンデムパイロット 養成講座、体験会</p>	○	○	<p>沖縄輪業とタンデムパイロットの講習会を2日間開催し、20名の参加者が集まった。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>プロのタンデムパイロットの方を呼び、乗せる際の注意点や、乗っている際のパートナーへの声掛けの仕方などを学んだ。講習だけでなく、実際に試乗も行った。</p> <p>園内を走行している際に、公園利用者から自転車に興味を持って聞きに来ることもあった。</p> <p>講習会に参加している人だけでなく、公園利用者にもタンデムの宣伝になるようにコース取りをしたが、もっとたくさんの人に興味を持ってもらうように宣伝方法を工夫したい。</p>
<p>【継続】 ミズノ流忍者学校 ①</p>	○		<p>定員人数の30名が集まり、南部からの参加者が多く見られるほど人気のイベントとなった。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>忍者の格好をしながら運動を楽しんでもらうようなプログラムで、子供たちはとても楽しそうに動いていた。また、保護者からも運動の工夫がされていて良かったという声があり、子供も大人も満足いくイベントになったと思う。</p> <p>運動の中で待ち時間が少し長かった部分があったので、スムーズに進行できるように内容の改善が必要。また、人気のイベントだったので、開催数を増やすことを検討したい。</p>
<p>【継続】 感謝祭シリーズ② 関白宣言 (サイクル・ボート無料イベント)</p>	○		<p>父の日になんでネクタイ着用のお父さんはサイクルとボートが無料で利用できるようにし、11名の利用があった。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>当日は気温が高かったので、利用者自体が少なく、利用者が少ない中でも参加してイベント対象のお父さん達はイベント内容に喜んでいて、写真撮影も快く受け入れてくれた。</p> <p>ネクタイだけでなく、他のアイテムを追加して、参加してくれるお父さんを増やせるようにしたい。また、ポスターの掲示だけでなく、週末の人が多いうちにチラシ配布などもできればさらにイベント参加者が見込めるのではないかと感じた。</p>
<p>【継続】 七夕の集い (保育園)</p>	○		<p>保育園を対象に募集を行ったが、申込がなかったので急遽、近隣の保育園に声をかけて行った。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>笹飾りをしたり、短冊に願い事を書いたりするだけでなく、笹団子作りも行った。先生の協力もあってスムーズに進行でき、子供たちの楽しんでいる様子が見られた。</p> <p>保育園でも七夕の行事があったのか、募集をかけても集まらなかったのか、次回からは参加依頼を出すか、チラシを近隣の保育園に配布するなど、告知方法を検討したい。</p>

【継続】 笹団子作り	○	笹団子作りを無料で行えるイベントを開催。当日は大雨であったが、312名もの参加者が集まってくれた。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	<p>天気が悪かったが、雨宿り目的やキッズルーム利用目的の人が郷土館に来てイベントのこを知り、参加する人も多く見られた。郷土館でやることで小さい子でも参加しやすく、家族で訪れやすいという声があった。天候に左右されずに多くの参加者が訪れたので、郷土館で行えてよかった。</p> <p>無料だったので、無くなり次第終了としてはいたが、天気が悪いにも関わらず多くの人が来ていたので、受け入れ時間を分けたりするなどして、混雑を避けるように工夫したい。</p>
【継続】 第3回ウォーターバルーンバトル KENSO大会 (水風船遊び)	○	夏ならではのイベントとして、水風船を使ったバトルをチーム戦で行い、参加チームは17組集まったが、前回よりも少ない参加数となった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	<p>前回よりも参加数が少なかった原因として、イベントの内容が毎回同じ内容になっていたことが予想される。また、水風船の補給に時間がかかって進行が遅れたり、1つの部門が終わってから次の部門に移ったことで最後の部門の決勝で観客が少なく、盛り上がり弱かった。</p> <p>進行がスムーズにいくように内容を改善し、参加者が最後まで盛り上がり楽しんでるように改善していきたい。</p>
【継続】 流しそうめんまつり	○	キャンプ場にて、夏の風物詩である流しそうめんを開催し、475名もの参加者が集まった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	<p>前回の反省点を活かし、今回は30分ごとに分けてチケットを発行しながら参加者の入れ替わりを行ったところ、スムーズに行うことができた。ボランティアの協力もあり、参加者から好評のイベントになった。</p> <p>次回も同じように入れ替えをスムーズに進行できるようにする。また、同時開催のイベントと協力しながらもっとイベントを盛り上げられる工夫をしたい。</p>
【継続】 2019KENSO 沖縄長期自然体験 キャンプ伊平屋島	○	沖縄の自然を伊平屋島で体験する7泊8日の長期キャンプに30名が参加した。台風の影響で悪天候となった日もあったが、最終日まで子供たちは無事にキャンプを終えることができた。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	<p>悪天候の中で活動を行ったが、子供たちの安全面を意識し、予定していたプログラムを調整しながら全員無事に過ごすことができた。長期のキャンプでストレスを感じている子もいたが、スタッフがしっかりサポートすることで最後まで頑張ることができたり、野外活動を通して子供たちの積極性や自立などの成長も見られたり、子供たちが成長できる良い経験になったと思う。</p> <p>参加希望の問い合わせが増えているイベントなので、今回の受け入れ人数やキャンプイベントを増やしていきたい。</p> <p>また、その為にはキャンプに参加できるスタッフも増やせるようにしたい。</p>

<p>【継続・拡販】 夏休みワークショップ① わくわくクワガタ 虫かご作り</p>	○		<p>クワガタの虫かご つくりを4部構成 で3日間行った。 今回は動物触れ 合いコーナーも 設置し、虫や動 物に触れること ができ、たくさ んの子供たちが 喜んでいた。</p>	<p>報告書及び現地 視察等により確 認。仕様書に従 い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり 適切に実施。</p>	<p>辺土名高校にも協力していただき、虫かご作りだけでなく、動物触れ合いコーナーも設置したことで参加者からは好評だった。また、当日キャンセルが出た分も当日見に来た人を受け入れることで、どの日程もほぼ満員となった。 毎回好評の虫かご作りだったので、今回はハガキによる抽選に応募方法を変えて募集した。 応募方法をハガキに変更したが、応募があまり無かったので、空きの分を電話予約で行った。受付が二度手間になってしまったので、次回は受付方法をまた電話にしようと思う。</p>
<p>【継続・拡販】 夏休みワークショップ② 万華鏡工作</p>	○		<p>夏休みの思い出作りや夏休みの宿題にもできる万華鏡作りを3部構成の3日間開催した。</p>	<p>報告書及び現地 視察等により確 認。仕様書に従 い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり 適切に実施。</p>	<p>前回の参加人数が多かったので、今回は開催日数を1日増やし、3日間とも各部満員になるほどの大盛況となった。 子供向けの内容ではあるが、大人も作りたいという声もあるほどの人気ぶりだった。 同じ会場で同時開催していたクワガタ虫かご作りとは、開催時間をずらしたことで両方のイベントに参加できて嬉しいとの声が多く、また、人の出入りも混雑を避けながら行うことができてよかった。 夏休み中に開催しているので、駐車場が混雑していて停めれないとの声もあり、参加者が受付時間に遅れたりすることもあったので、無料循環バスをうまく利用できるように事前に周知していきたい。</p>
<p>【継続・拡販】 夏休みワークショップ③ 着衣泳体験</p>	○		<p>海や川での水難事故にあった場合に備えた救助を待つ着衣泳体験を2日間開催した。</p>	<p>報告書及び現地 視察等により確 認。仕様書に従 い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり 適切に実施。</p>	<p>前回好評だったので、開催日を増やして行った。講義と実技の両方を行うことで、参加者は内容を理解した状態で実技に取り組んでいた。 また、身近な物を使って救命道具になることも教え、参加者からは勉強になったという声が多く聞こえた。 実技体験をもっと普段着に近い服装で参加してもらったり、少し深いコースでの体験などにすることで、リアル感を出して行えるようにしていきたい。</p>
<p>【新規】 KENSO親子 ダブルステニス大会</p>	○		<p>小学生の親子ペアで行うダブルスの大会を行い、18組の親子が集まった。</p>	<p>報告書及び現地 視察等により確 認。仕様書に従 い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり 適切に実施。</p>	<p>小学生の親子で試合に出れる大会がないので企画して開催したところ、参加者の親子からはとても評判がよかった。また、リーグ戦にすることで試合を多くできることで満足度も大きかったと思う。 今後も親子でプレーできる機会を作り、親子が仲良く楽しめる大会にしていきたい。</p>

【継続】 KENSOUヒーロー杯	○	○	沖縄県サークルテニス連盟が主催となり、沖縄県総合運動公園は共催として開催。一般234名、ジュニア206名の参加者が集まった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	試合の合間の息抜きになるよう、かき氷を準備して200人配布した。暑い中試合をしていたので子供たちは喜んでおり、最後まで頑張っって試合を行っていた。 大会の進行も天気が悪い中スムーズに行え、無事に全試合終えることができた。 かき氷も好評だったが、次回は軽食等も企画していきたい。
【新規・拡販】 ミズノKID'S スプリントトライアル①	○		当初、40名の定員にしていたが、募集人数が多かったので66名受け入れて開催した。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	本格的な陸上競技場のスタジアムで開催したのと、測定器具などを使用して行ったので、保護者からは満足していた様子が伺えた。 参加人数が大幅に増えたことにより、測定や進行がうまくできていない部分もあったので、人数が増えた分、スタッフの人数も確保して進行するようにしたい。他のイベントと同時開催していたので、今回はスタッフの確保が最低人数になってしまった。次回開催する際は他のイベントと被らない日に開催し、参加者の人数に合わせてスタッフも配置することで、よりスムーズに進行できるようにしていく。
【継続・拡販】 救急の日 避難訓練、 炊き出し体験会	○	○	沖縄市消防と比屋根自治会と合同で避難訓練を行った。避難訓練だけでなく、炊き出し体験も行い、予想以上に参加者が多かった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	高齢者の参加が多く、避難の際に段差などが多くて不安だったが、慌てることなく避難誘導ができた。 メインアリーナを使い、沖縄市消防の方で応急手当や心肺蘇生などの実際に体験できるブースを設けたことで、参加者からは普段できないことが体験出来てよかったという声があった。 消火訓練を行った際に、出火元で消火器を使うときに距離が少し近いなどの指摘があった。火を扱うイベントなどもあるので、こういった訓練をスタッフでしっかりと身に付けていきたい。
【継続】 おきなわ県民カ レッジ①沢登り	○		福島所長が講師を務めるおきなわ県民カレッジ・広域学習サービス講座を行い、今回は沢登り体験を開催した。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	沖縄の自然を体験しながら、水辺の危険性や水害の怖さも体験する事が出来た。川という普段行かない自然を体験する事で、沖縄の自然を再認識することが出来た。 参加者が多く、時間内に行動できなかったため、今後はスタッフを増やしてより円滑なイベント運営を行っていきけるようにしていく。
【継続】 感謝祭シリーズ 敬老の日イベント 本当は孫の日！？	○		敬老の日イベントでお爺、お婆と一緒に利用する孫が対象で、自転車・ボートが無料になるイベントを開催。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	前回のイベント開催時より「お爺さんお婆さんを対象」から「お孫さんを対象」に変更。 家族での来園が多いので、お孫さんを対象にしたことで参加者の増加に繋がった。前回より参加者が78人増加。 当日窓口でイベント開催を知る参加者も多くみられたので、周知の方法を工夫する。

【継続】 陶芸体験	○	敬老の日のイベントの一環として開催。 家族での参加が多く、参加人数は前年度より減少したが、組数は増加。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	敬老の日のイベント、「本当は孫の日!？」と同時開催することで二世帯で公園を利用してもらう機会が増えた。陶芸体験と普段体験出来ない事を家族で楽しんでいた。参加組数は16組、参加人数は34人となった。家族での参加を想定し、陶芸用粘土の数を増やして開催した。 敬老の日のイベントだが家族での参加が多く、定期的に開催して欲しいとの声が多かったため、今後陶芸体験イベントを別に設け、敬老の日は祖父母を対象に開催すること検討する。
【新規・拡販】 第1回3on3バスケットボールCUP	○	今回初の大人を対象に行うバスケットボールイベント。 9月21日開催を予定していたが、台風の影響の為10月26日に延期し開催。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	参加者は想定より少なかったが参加者の多くから次も開催して欲しいとの声を頂いた。まだ暑さが残る時期で熱中症対策を行い、安全にイベントを開催することができた。参加組数4組、参加人数17人。 参加者が少なく、次回開催をするか検討したい。開催する際は時期を調整し、涼しい時期に開催する。告知に力を入れより多くの方に参加してもらえるようにする。
【継続・拡販】 キャンプ料理講座 第2弾流しうどん	○	キャンプ料理講座の一つとして行った流しうどんイベント。流しうどんの器材を使い、普段とは違う食を通してキャンプ場を盛り上げる予定だったが、悪天候のため、郷土館での開催となった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	悪天候の為、参加者が少なくなると予想していたが、407人と多くの方に参加してもらった。 参加者は流れてくるうどんに喜んでいて、年配から小さいお子さんまで参加者がいて、また開催して欲しいとの声が多くあった。 4部構成で開始したが、10時開始の1部の参加者は少なかったため、次回開催の際は開始時間を調整する。
【継続・拡販】 あおぞらecoフリマ ②	○	当初9月23日開催予定だったが、台風の影響の為、予備日の10月6日開催となった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	台風の影響で急な日程の変更があったが、事前に予備日を設けていたことで出店者の数が大きく減ることなく開始することができた。 今後も予備日を設け、出店者が安心して参加できるイベント作りを行っていく。 69組の出店者がいて、517人の来場者がいた。 出店者募集の告知だけでなく、より多くの方に来園してもらえるよう来園者に対する告知も強化していく。また同時開催できるイベントを開催し、より参加者に楽しんでもらえる公園づくりを行っていく。
【新規・拡販】 ガールスカウトフェスタ	○	沖縄県総合運動公園と(一社)ガールスカウト沖縄県連盟の共催事業を行い、150人の参加者いた。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	体験コーナーや野外ゲーム、クラフト作りなど家族や友達同士で楽しんでいる姿が多く見られた。 途中から悪天候になり、予定時間より早い終了となった。 今回のイベントを通して、ガールスカウトの活動の周知が少しでもできたと思う。 より多くの方に参加してもらえるよう周知の方法を工夫していく。

【継続】 第31回3on3ミニバスケットボール大会	○	○	第31回3on3ミニバスケット大会を開催。沖縄県総合運動公園は共催で携わっている。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	前回の開催はこどもの遊びまつりと同時開催だったが、今回は第29回開催時と同様に単独で開催した。ミニバスケットの参加者だけでなく、応援にきた保護者も楽しく応援している姿が印象的なイベントとなった。今後も開催するにあたり熱中症対策を行い、より安全なイベント開催を目指す。
【継続】 秋季KENSOテニス大会	○		前回と同じく中学生の男女を対象にシングルスで試合を開催した。参加人数も前回とあまり変化がなく、今後も同じ時期に開催していきたい。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	中学生の男女を対象にシングルスで試合を開催した。参加者から今後も続けて欲しいとの声が多くあり、継続していきたい。 よりスムーズな試合進行を行えるように、工夫をして参加者により楽しんでもらえるイベント運営を目指す。
【継続】 第4回KENSOセパスロン大会	○		第4回となるセパスロンイベント。前は陸上競技場の工事の為、補助競技場で開催したが、今回は第2回と同様に陸上競技場で開催する事が出来た。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	参加者の多くが次回も参加したいとの声があり、継続して開催できるようにしていく。 イベントの進行をよりスムーズに行えるよう工夫し、参加人数を増やせるよう告知を行っていく。進行がスムーズに行かず参加者を待たす時間が多かったので、よりスムーズな進行ができるようにスタッフの連携を強化する。
【新規・拡販】 イモ掘起こし体験	○		3月に行ったイモ植え付け体験を行った保育園を招待し、芋の掘起こし体験会を開催した。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	成長したイモの掘り起こし体験を行い、イベント当日は天候にも恵まれ、参加者からは「楽しい」「またやりたい」との声が多く、楽しんで参加してもらうことが出来た。 より多くの子供達に参加してもらえるように工夫をしていきたい。
【継続】 沖縄こどもの遊びまつり2019秋	○		50Mプールや郷土館など公園全体を通して、運動・文化・食のイベントを3日間開催。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	イベント前日は台風が接近していて開催が危ぶまれたが、イベント当日は天候も回復し、無事イベントを迎えることが出来た。 今回もSNSや園内にポスター掲示、近隣の保育園や幼稚園にポスターを配布を実施し、今年も多くのお客様に参加してもらえることが出来た。

【継続】 第4回美味暮まんじゅう水上大会	○	50Mプールの営業期間終了のタイミングに合わせてイベントを開催。 八艘跳びイベント、炊き出し体験を同時開催で行い、大人も子供も楽しく参加できるイベント運営を行った。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	参加人数が75人と前回の48人を上回ることが出来た。今回は子どもの部を低学年と高学年に分け、大人の部も合わせて3部構成で開催した。同時開催の八艘跳びが大人の部を行って場合は美味暮まんじゅうでは子どもの部をするなど無駄な待ち時間を無くし、大会を盛り上げることができた。 応援が少なく、イベントを盛り上げられるよう告知を工夫し、参加者だけでなく応援の参加者も呼べるようにする。
【継続】 炊き出し体験～中華粥～	○	八艘跳び、美味暮まんじゅうを同時開催で行い、大人も子供も楽しく参加できるイベント運営を行った。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	前回よりも多くの方に参加してもらうことができた。前回よりも増加し315名となった。 準備していた食材では足りなくなり、予定時間よりも開催時間が短くなった。 終了後も多くの方に足を運んでもらったので、次回開催する際は食材の量を増やし、より多くの方に参加してもらいたい。
【継続】 第3回義経の八艘跳び	○	美味暮まんじゅう、炊き出し体験を同時開催で行い、大人も子供も楽しく参加できるイベント運営を行った。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	美味暮まんじゅうイベントと同時に進行を行うことで待ち時間が少なくイベントをスムーズに開始できた。 参加者は前回よりも増え、68名の参加者がいた。 美味暮まんじゅう同様、応援の声が少なく感じたので、参加者だけでなく応援での参加者を増やすために園内放送などを使うなど工夫する。
【継続】 第4回KENSO将棋王決定戦大判将棋	○	こどもの遊びまつりの2日目として郷土館で肉まん作り体験と同時開催。 同時開催にすることで参加者以外の方も試合を見学イベントの盛り上がりにつながった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	将棋の大会に参加したことがない子ども参加でき、大人も子供も一緒に大会ができ好評だった。大盤将棋も普段とは違う体の部分も使いながらの試合となり、参加者も見学者も楽しんでいった。また試合の待ち時間で肉まん作りを体験してもらい、試合以外にも楽しくイベントに参加していた。 もっと試合をしたいと要望が多くあり、進行方法などを工夫し試合数を増やせるようにする。
【継続・拡販】 キャンプ料理講座第3弾～肉まん作り体験～	○	こどもの遊びまつりの2日目として郷土館で大盤将棋王決定戦と同時開催。 待ち時間に将棋の試合を見学したりしていた。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	想定よりも多くの参加があり、328名の集客があった。作ってから蒸すまでの時間が長くなっていたが、待ち時間中将棋の試合を見学するなどして参加者は楽しく過ごしていた。 次回開催の際はよりスムーズに進行できるように工夫していく。 待ち時間に他のことができないか考案する。

【継続】 体育の日 有料施設無料開放	○	こどもの遊びまつりの3日目のイベントとして体育の日有料体育施設無料開放を開催。中でも人気の施設がオートキャンプ場と体育館と庭球場だった。体育館は朝8時前から並ぶ盛況ぶりだった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	今年の体育の日は曇り空で涼しく、キャンプ場などの屋外施設の利用も多数あった。 当日は都市公園愛護活動やゆい池カヌー体験&ウォーターレタス狩りも行ってた為、来園者が多く各施設利用者で賑わっていた。
【継続】 都市公園愛護活動	○	こどもの遊びまつりの3日目のイベントとして都市公園愛護活動を開催した。講習会の講師はレクゾーン管理課の東が務め「県総の生き物講座」を開講。講習会の次は公園内のゴミ拾いを実施。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	今年『県総の今後、県総の動植物』についての講話を行い、その後ミニサンダンカの苗木配布を行った。講話は普段何気なく利用している公園の動植物について考えるきっかけになるとの意見が多くあった。天候にも恵まれ86名の参加者があった。 ミニサンダンカの配布は好評だったので来年も苗木無料配布を行っていく。
【継続】 ゆい池体験カヌー・ウォーターレタス狩り	○	こどもの遊びまつり3日目にゆい池でカヌー体験を開催。天気も良く、多くの方に参加してもらうことができた。初めにカヌーの乗り方の説明を行い、楽しく安全にイベントを開催できた。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	当日受付で、天気も曇り空だったが、想定よりも多くの方に参加してもらえた。初めてカヌーに乗る方も多く、新しいことに挑戦するきっかけにもなり、ゆい池に育ったウォーターレタスもなくなり、池の景観もよくなった。 親子で参加できるので今後も定期的に開催を希望する声が多くあった。時期を考慮し定期開催できるようにしていく。
【継続】 沖縄市東部まつり	○	○	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	まつり初日の天候は曇空で、開始時には若干雨が降り例年に比べお客さんの入りも緩やかだった。それでもステージパフォーマンスや東部海浜のブース、屋台などで賑わいをみせ、初日の来場者数は1万8千人の集客となった。 2日目は台風の発生によりまつり自体は中止になったが、夕方強風域から外れ花火だけは打ち上げる形となった。 まつりの主催者は東部まつり実行委員会、花火は東部海浜と団体が二つあり連携が上手く取れてない部分があったので次回は改善していく。
【継続】 おきなわ県民カレッジ②料理講座	○	福島所長が講師を務めるおきなわ県民カレッジ・広域学習サービス講座。今回は魚を使った野外料理講座をキャンプ場で開講。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	今回の県民カレッジは料理講座で前年度大人気だった企画の魚を使った料理講座を開催。マグロの解体は迫力があり皆興味津々で参加していた。また同時にテント・ハンモックの設営体験を行い、子どもから大人まで楽しめるイベントになった。 様々なアウトドア体験を取入れて企画していく。

<p>【継続】 感謝祭シリーズ⑤ ～百鬼夜行～ サイクルボート無料 イベント</p>	○	<p>ハロウィンのイベントで妖怪の仮装してきた方を対象にレンタル自転車、ボートの無料イベントを開催。家族で仮装してくる方が多く、明るい雰囲気イベントが出来た。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>今年も沢山のお客様に仮装してもらい好評だった。今年は、スタッフも仮装し、お菓子も配り、お子さんにも大変喜んでもらった。</p> <p>仮面やシールを置いたらいいのではとお客様から声があった。次回は、小道具類も検討していく。</p> <p>参加者の仮装者も多くなっているため、フォトコンテストなども同時に開催できるように企画していく。</p>
<p>【継続】 秋の子どもキャンプ</p>	○	<p>キャンプ場で野外料理を行い、伊計島から徒歩で子供たちの力で公園まで帰ってくるイベント。自立心、協調性を学ぶよい機会となった。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>参加人数23名、歩くスタッフ6名、サポートカー2名で開催。一日目、17時半に受入れ、所長による事業の説明後、自分たちの寝床をシュルター張りをさせた。多くの子ども達が始めてだった為、スタッフがフォローしながら自力で設置した。</p> <p>キャンプのイベントを通して子どもの成長のきっかけになっていると保護者からの声が多く、今後もプログラムを考えながら次回以降の開催も検討していく。</p>
<p>【継続】 第30回中部トリム・ハーフマラソン KENSOキャンプ村</p>	○	<p>トリムマラソンの参加者、応援者を対象にキャンプ村を開催。トリムマラソンの参加者は家族が多くキャンプ村も家族での参加が多かった。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>前回と同じくレクドームでの開催。今回は恒例のキャンプ料理ではなく、無料の炊き出し体験交流会を開催し、女川汁をお客様に提供した。参加者の多くが家族で、家族の思い出作りにもいいと参加者からは声をもらった。</p> <p>利用人数は前年度の約2倍の集客があり、多くのお客様に利用してもらえた。今後も多くのお客様に利用してもらえるよう集客の工夫をしていく。</p>
<p>【継続】 第30回中部トリム・ハーフマラソン</p>	○	<p>第30回の記念大会となり、多くの方に参加してもらうことができた。昨年は陸上競技場の改修工事の為補助競技場での開催となったが、今回は例年通り陸上競技場で開催することができた。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>疲労による負傷者は居たが大きな怪我、事故もなく大会を終えることが出来た。</p> <p>第30回記念大会ということもあり、抽選会の景品もハワイファミリー招待券と豪華で大いに盛り上がった。また、参加記念Tシャツも白色と紺色の二色から選べるようにしたことで参加者からは好評だった。</p> <p>毎年度参加者が増える魅力ある大会にしていこう工夫していく。</p>
<p>【新規・拡販】 感謝祭シリーズ⑥ ～いい夫婦の日～ (サイクル・ボート無料イベント)</p>	○	<p>夫婦、カップルを対象にレンタルタンデムが無料になるイベントを開催した。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>いい夫婦の日にならんでタンデム自転車1時間無料になるイベントだったが、開催日が平日で天候不良も重なり参加者は1組だけに留まった。</p> <p>次回は開催日を調整しより多くの方に参加してもらえるようにする。</p>

【継続】 ネイティブアメリカンフェスタ	○	キャンプ場での開催を予定していたが、悪天候の為急遽郷土館での開催となった。 他の文化に触れるきっかけづくりになり、コミュニケーションの日と同時開催することで郷土館の活性化につなげる。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	悪天候の為キャンプ場から郷土館での開催となった。道具づくりにも大人も子供も真剣に取り組んでいた。 火を使用する道具作りもあるので、郷土館の温度が高くなり熱中症の心配があったが、熱中症対策を行いながらイベントを開催した。 参加者からは小さい子も参加できることをつくってほしいとの声もあったので、今回は小さい子用のブースを設けて、より多くの方に参加できるよう工夫していく。
【新規】 沖縄食糧プレゼンツ コミュニケーションの日	○	沖縄食糧からもち米を提供してもらい米と触れ合うイベントを開催した。 郷土館の活性化、子供の食育の機会になった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	悪天候の為参加者が少なくなると想定していたが、515名と多くの方に参加してもらうことができた。当日は郷土館内の温度が高くなり、熱中症対策をおこないながらイベントを進行した。 大人も子供も楽しく参加できるイベントなので今後も開催できるようにしていく。
【継続・拡販】 あおぞらecoふりま ③	○	中央口駐車場を利用したフリマイベント。 参加者からは開催回数を増やしてほしいとの声が多くあり今後も継続的に開催していきたい。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	今回の開催も出店希望者が多く、申込開始から2週間も経たない内に定員に達するほどだったので、キャンセル待ちを受け入れて最大100区画に変更した。レイアウトも変更し、当日は出店者も来場者もたくさんいたので賑わいあるフリーマーケットになった。 今後も出店希望者が多ければ区画数を増やして、出店者も来場者も満足いくイベントにしていく。
【継続】 焼き芋&ピザ in KENSOU 秋	○	キャンプ場での野外料理の入門編。 家族で楽しく参加できるイベントなのでキャンプに興味をもってもらうきっかけにもつながっている。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	今回天候に恵まれイベント日和になった。開始前から行列ができていて、メニューを配り受付時間の短縮に繋がった。 自分で作る体験ができる焼き芋とピザが家族連れの方々特に人気があった。 待ち時間などが長いとの意見があり、今後工夫をしながらより楽しいイベントにしていくようにする。
【継続】 ミズノビクトリークリニック	○	体育館でのスポーツイベント。 トップアスリートから実際に学ぶことで参加者のスポーツに対する意欲向上につなげる。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	中学生130名＋強化選手(小・中10名)が参加。元オリンピック代表の森田氏と、全国大会入賞の実績のある村田氏による指導で子供たちは普段学べない技術を体験できた。 午前中は基本練習を中心に座学および質問形式も取り入れ、午後はゲーム形式での指導で二人の講師が直接指導。試合に勝つためにはツツキなど基本的な技をしっかりとできる等のアドバイスがあり参加者は関心していた。

<p>【継続・拡販】 キャンプ料理講座 第4弾 解体ショー ウ！</p>	○	<p>キャンプ場での 野外料理講座。 今回は魚を使っ た料理講座。 魚のさばき方や 色々な調理法を 学ぶ機会になっ た。</p>	<p>報告書及び現地 視察等により確 認。仕様書に従い 適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり 適切に実施。</p>	<p>今回のキャンプ料理講座は前年人気 の魚の解体&調理を再び行った。メ ニューは笹の葉寿司、煮付け、カル ボナーラ、兜焼き、塩釜、まぐろの漬 け。どれもお客様の反応は良く、特に 目玉となったマグロの解体は迫力が あり造りたての刺身は好評だった。</p> <p>魚を使った料理講座は人気があり、 参加できなかった方も多くいたので、 次回開催の際は募集人数を見ながら 年数回の開催も検討していく。</p>
<p>【継続】 ちびっ子餅つき体 験</p>	○	<p>保育園を招待し ての餅つき体験。 普段行えない餅 つきを行い、日本 の文化を知って もらうきっかけを つくる。 郷土館の活性 化、周知を行う場 にする。</p>	<p>報告書及び現地 視察等により確 認。仕様書に従い 適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり 適切に実施。</p>	<p>早めに募集をかけたがイベントギリ ギリまで連絡がなく開催できるか心配 だった。2週間前くらいから何件か問 い合わせがあり無事開催することがで きた。</p> <p>子どもたちの大きな掛け声もあり、楽 しく餅つきをすることが出来ました。 次回開催の際は周知を工夫してい く。</p>
<p>【継続】 沖縄食糧プレゼン ツ サンタで餅つき ～集まれサンタク ローズ～</p>	○	<p>沖縄食糧からも ち米を提供して もらい無料でイ ベントを開催す る事が出来た。 郷土館の活性 化、普段体験 出来ない餅つき を通して日本の 文化に触れて もらう。</p>	<p>報告書及び現地 視察等により確 認。仕様書に従い 適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり 適切に実施。</p>	<p>イベントの1日目、2日目と天候が悪 かったが、2日間で1,000名を越えるイ ベントとなった。餅つきが初体験の参 加者が多く餅つきは準備が大変なの で気軽に参加できるので今後も開催 して欲しいとの声が多くあった。</p> <p>餅つきを体験した事がない方も多く、 うまく餅にならないことあったが、スタ ッフが餅を定期的につき美味しいもち 作りができるようにする。</p>
<p>【継続】 感謝祭シリーズ クリスマスイベント 集まれ！サンタ クローズ (サイクル・ボート無料イベント)</p>	○	<p>クリスマスのイ ベントでサンタ 関連の服装を着 用して来た人が 対象。レンタル 自転車、ボート が無料。</p>	<p>報告書及び現地 視察等により確 認。仕様書に従い 適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり 適切に実施。</p>	<p>初日は天候が悪く集客率が悪かった が、2日目には回復し、家族連れや カップルでの参加者が多く、大盛況 だった。</p> <p>周知はされてきているイベントなの で、クリスマスツリーを設置したり雰 囲気作りをしていく必要がある。</p>
<p>【継続】 キッズキャンプ料理講座 子どもたちのクリ スマス料理</p>	○	<p>子ども達がサン タクローズにな り、日頃お世話 になっているお 父さん、お母さ んにクリスマス 料理のロースト チキンをプレゼ ントする企画。 2日間で計4回 の講座で合計 51名(見学者を 含む)が参加し た。</p>	<p>報告書及び現地 視察等により確 認。仕様書に従い 適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり 適切に実施。</p>	<p>チキンを焼いて いる間の時間を 無駄なく使うこ うすることがで きた。事前払に 変更したためキ ャンセルを事前 に知ることが でき、食材費の 無駄を省くこ うすることが できた。</p> <p>マンシエット 作りで何を作 っているか迷 う子がいたの で、見本で何 個か作成して いく必要がある。</p>

【継続・拡販】 KENSO132キロ 子どもキャンプ 2020	○	県総から沖縄の最北端の辺戸岬までのウォーク。4泊5日の日程で1日約35キロ歩く計算。24名の参加で野外調理、テント設置、片付けや身の回りの事を子ども達で行う。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	当初100キロの予定だったが132キロへ変更となった。1名がリタイアすることになり残念だったが、残りのメンバーで辺戸岬まで行くことができた。子ども達も自信がついたようだった。 気温の変化があるので次の日の状況を見て飲み物や食事の変更が必要である。また、団体行動や自立心などを身に付けてもらうよう声掛け等工夫していき成長のきっかけとなるよう心掛けていく。
【継続】 年末大掃除&炊き出し体験	○	普段から施設を利用している各サークルの方や一般利用者と各施設内や周辺を清掃する。また災害時の訓練も兼ねて炊き出し体験も同時に開催。清掃を終えた215名の参加者の方と中華粥の炊き出し体験を行った。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	南エリアにも清掃を振り分けることができた。中華粥は前回よりも100食多めに準備したが余ることなく完食するほど大盛況だった。 清掃後集めたゴミを捨てる場所を設けていなかったのがわかりやすいように掲示し、場所を設置する必要がある。
【継続】 KENSOムーチャー作り	○	毎年恒例の行事イベント。5種類の色の餅を用意し1,000食分を準備。611名の集客があった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	キッズルームではムーチャーの由来の読み聞かせを行い、沖縄文化を知る良い機会となった。 参加者が思ったよりも多く、ムーチャーの葉っぱが足りなくなっていたので、多めに準備していく必要がある。
【継続】 焼き芋&ピザ in KENSO 冬	○	肌寒く焼き芋日和だった。開始前から長蛇の列ができていて、30分早めに開始した。962名の集客があった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	前回の反省を踏まえ、ピザの盛り付け方など貼り出すことでスムーズに案内することができた。 人気のイベントで集客率が高いと予想はできるので受付場所を2ヶ所に設置するなど配置を変える必要がある。
【継続・拡販】 あおぞらecoふりま ④	○	前回から80区画を100区画に増やして開催。予約では満員になったが、当日キャンセルが多く79組の出店となった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	今回も早い段階で満員御礼となった。天候にも恵まれ大盛況となった。 今回は会場のレイアウトを広くした分、当日キャンセルした出店者が多く空きスペースが広くなり過ぎるので出店者の入場の仕方を工夫していく必要がある。

【継続・拡販】 キャンプ料理講座 第5弾 ジビエ	○		今回のキャンプ料理講座はジビエ料理を開催。メインのシカ肉を使いキャンプ料理を楽しむ。普段家庭では使わない食材なのでまた参加したいと高評価だった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	募集開始後すぐに定員に達するほど人気のイベントだった。当初の定員より2組増やして12組52名で開催した。 料理の量や料金設定など改善してほしいとの声があったので、今後のイベント運営する上で検討し、改善していく。
【継続】 感謝祭シリーズ No-My Car Day (サイクル・ボート無料イベント)	○		公共交通機関や徒歩で来園されたお客様が対象でレンタル自転車、ボートが無料。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	今回の参加者は75人でした。土日祝祭日は駐車場が満車になるので、より多くの方に公共交通機関を利用してもらえるように出来た。 年2回の開催が出来る様に検討していく。
【継続】 KENSO 鬼退治 & 餅つき	○		保育園児を招いて、鬼退治をした後鬼と仲直りし一緒に餅つきを行う。2園42名の参加となった。泣いてる子もいたが仲直りでき最後には笑顔が見られた。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	周知されているイベントで募集開始後すぐに定員に達することができた。 受付終了後に複数の園から問い合わせがあり、参加園が多かったため次回は2部制にしていく必要がある。
【継続・拡販】 沖縄子どもの遊び まつり2020冬	○		GWと10月に開催した遊びまつりを冬にも開催。スポーツアトラクションや物づくり、バルーンプール、サクラ餅作りなどを開催。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	無料のコーナーや物づくりの種類を増やしたことで気軽に参加してもらうことができ、家族連れの参加者が多く、約7,249名を集客ができ大盛況だった。 スポーツアトラクションのコーナーでは場所が奥の方で、受付場所から死角になる部分があり、集客が悪かったため設置場所の変更を検討する。
【継続】 バルーンプール	○		子どもの遊びまつりの一環として開催。家族連れのお客様が多く、2日間で801名の集客があった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	リピーターの方や、家族連れのお客様に多く利用してもらえた。終了前に事前に終了時間を伝えられたのでスムーズに次の時間帯へ入れ替えを行えた。 ビニール製のボールは穴が開きやすく破棄するものが多かったため破れにくい素材のものに変更していく。
【継続】 サクラ餅作り体験	○		こどもの遊びまつりの一環として開催。開催場所を郷土館からレクドームに変更して開催した。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	開催場所を郷土館から遊びまつりの会場レクドームに移し、多くの方に参加してもらうことができた。集客がよくすぐに受付終了となった。2日間で1,053名の集客があった。 なくなり次第終了の為、受付で終了の告知が出来ていなかったため確実に告知できるように掲示していく。

<p>【継続】 感謝祭シリーズ 鬼嫁・鬼ババァ KENSOに来る！ (サイクル・ボート無料イベント)</p>	○		<p>こどもの遊びまつりの一環として開催。鬼のお面や「鬼嫁、KENSOに来た」のフレーズを言ったお客様を対象に開催。レンタル自転車とボートを無料とし、2日間で795名を集客できた。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>遊びまつりの会場で鬼のお面を作成し、そのまま流れてイベントに参加するお客様が多く見られた。</p> <p>スタッフも鬼の格好やお面をつけたり、豆を準備して鬼退治ができるなど、イベントを盛り上げていく。</p>
<p>【新規・拡販】 第1回HAPPYチャレンジカップ With KENSO</p>	○	○	<p>「CHAMP CREW」と共同主催でストライダーの大会をこどもの遊びまつりの一環として開催した。79名の参加者だった。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>前回までは県総主催での開催だったが、ストライダーの大会を運営している「CHAMP CREW」に運営をお願いしたところ、コース作りや試合進行がスムーズであった。また、音楽や実況で盛り上がる大会となり、遊びまつり全体を活気づけることができた。</p> <p>ストライダー側は盛り上がっていたが会場の残り半分は盛り上がり欠けていたので改善していく必要がある。</p>
<p>【継続】 第5回KENSO将棋王決定戦 大判将棋</p>	○		<p>こどもの遊びまつりの一環として開催。開催場所を郷土館からレクドームに変更して行い、18名の参加者だった。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>開催場所を郷土館から遊びまつりの会場であるレクドームに変更。大会終了後は無料で体験できるコーナーを設け、どなたでも利用できるようにできた。</p> <p>参加者の方から、待ち時間が長いとの声があったので改善していく必要がある。</p>
<p>【継続】 MIZUNOスポーツチャレンジ</p>	○		<p>こどもの遊びまつりの一環として開催し、312名の参加だった。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>初めて行う種目も多く、参加者の子どもや保護者も満足していた。</p> <p>跳び箱運動では混み合うことがあったので、安全に指導できるようにアシスタントの養成が必要がある。</p>
<p>【継続・拡販】 第2回おきなわ肉フェスティバル</p>	○	○	<p>県出店業協同組合青年部が主催。沖縄県総合運動公園は共催で肉フェスを陸上競技場前で開催。2日間で約31,000の集客だった。</p>	<p>報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。</p>	<p>事業計画どおり適切に実施。</p>	<p>今回は県総としても出店を行った。2日目には天候にも恵まれて多くのお客様に足を運んでもらえた。</p> <p>時間帯では混みあって飲食スペースに入れないお客様も多くいたので、次回開催時には飲食スペースの拡大を主催側に提案し、遂行していく。</p>

【継続】 おきなわマラソン 2020	○	○	今大会は雨が降り少し肌寒い天候での開催となったが、14,627名の参加で大盛況だった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	大会運営については、豚コレラによるコースの変更や新型コロナウイルス感染対策など、イレギュラーなこともあったが無事開催することができた。また、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、注意喚起のポスターを多言語標記で掲示、会場放送で対策を行う事が出来た。
【継続】 KENSOチーム対抗 オープンテニス大会	○		男女混合の団体戦を行う。定員は先着16組。	報告書により確認。	適切に対応。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
【継続】 キャンプ料理講座 第6弾 フランクフルト	○		今回のキャンプ料理講座はフランクフルト作りを行う。定員は10組。	報告書により確認。	適切に対応。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
【継続】 KENSO春の子ども キャンプ	○		野外炊飯、テント設営30キロ以上の長距離歩行など自分の力で挑戦するキャンプ。定員は小1～中3の男女20名。	報告書により確認。	適切に対応。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
【継続】 ゆい池体験カヌー &ウォーターレタス 狩り	○		ゆい池でカヌー体験を行いながらウォーターレタス狩りを行い、105名の参加者だった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	新型コロナウイルスの影響もあり、参加者が集まるか不安だったが、家族連れでの参加者が多かった。 新型コロナウイルスの影響で開催するか判断が遅く、告知の期間が短かった為、判断を早くする必要がある。
【継続】 バウムクーヘン作り	○		3月4日のバウムクーヘンの日にちなんでバウムクーヘン作りを開催。午前と午後の2部構成で行い、なくなり次第終了。	報告書により確認。	適切に対応。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。

【継続】 感謝祭シリーズ 我が家自慢の箱入り娘 (サイクル・ボート無料イベント)	○	ひなまつりのイベントで18歳以下の女の子が対象で「箱入り娘です」と受付に自己申告したら、レンタル自転車とボートが無料になり、230人の集客だった。	報告書及び現地視察等により確認。仕様書に従い適切に実施。	事業計画どおり適切に実施。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為、アルコールの設置や使用後の自転車やボートの消毒が徹底できた。 お客様から男の子が無料になるイベントを開催してほしいとの声があり、検討して開催できるようにしていく。
【継続】 ミズノ流忍者学校 ②	○	忍者の衣装を着て忍者になりきり、忍者の動きを体験し、30種類ほどの運動を行う。	報告書により確認。	適切に対応。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
【継続】 美崎町合同避難訓練	○	公園周辺地域住民と一体となり避難訓練を実施する。また同時に炊出し体験も行う。	報告書により確認。	適切に対応。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
【継続】 イモ植え付け体験 & サクラ餅作り体験	○	保育園児を募集してさつまいもの植え付けを体験してもらう。同時にサクラ餅作りも体験してもらう。	報告書により確認。	適切に対応。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
【継続】 第2回3on3バスケットボールCUP	○	普段大会以外でのバスケットの利用ができないため一般の方が参加できる大会を開催。高校生以上の男女各8チームで3on3を行う。	報告書により確認。	適切に対応。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
【継続】 KENSU春休みファミリーキャンプ	○	災害時に備えてテントの設置や災害活動の紹介、家族一丸となり20キロのウォークへ挑戦。	報告書により確認。	適切に対応。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。

【継続・拡販】 あおぞらecoふりま ⑤	○	家庭の不用品をリサイクルしたり、ハンドメイドの商品販売ができる場を設ける。物を大切にすることや身近にエコを実践していく。	報告書により確認。	適切に対応。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。
【継続】 焼き芋&ピザ in KENSO 春	○	普段体験できない落ち葉での焼き芋や、窯を用いたピザ焼きを体験してもらう。	報告書により確認。	適切に対応。	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止。

2. 運營業務 3. 自主事業 取組改善案	今年度は新型コロナウイルスに感染防止策により一部施設の閉鎖や、施設の利用制限等がありすでに予定していた大会や、イベント教室などが実施できていない状況にあるが、各施設の特徴を活かしながら、国・県のガイドラインを基に適切な運営管理を行う。 自主事業についても同様の対策を行いながら、新しい生活様式を実践し、教室やイベントから進めていく。				
-----------------------------	---	--	--	--	--

Ⅱ. サービスの質の評価

評価項目		第三者(利用者等)評価			指定管理者自己評価	現状分析・課題
		H30年評価	H31年目標	R1年評価		
維持管理業務	施設・設備管理	〈満足度〉85% ・満足65% ・やや満足20% ・やや不満10% ・不満5%	〈満足度〉90%	〈満足度〉97% ・満足77% ・やや満足20% ・やや不満2% ・不満1%	S	<p>日常の点検整備を行い、良好に施設の運用ができた。予防保全に努め、大きな事故、人災もなく安全・安心な公園を県民に提供する事ができた。</p> <p>満足度は97%と高いため、良好に維持管理業務を実施している。設備の経年劣化等については、随時指定管理者と協議を行い、安全性や緊急性を勘案しつつ、可能な範囲から対応し、危険箇所等については、随時把握を行い、利用者に事故の無いよう務める。</p>
	〈改善要望〉 ・キャンプ場入り口東屋の早期解放 ・陸上競技場トレーニング室の器具の取替					
運営業務	接客対応	〈満足度〉90% ・満足82% ・やや満足8% ・やや不満3% ・不満7%	〈満足度〉90%	〈満足度〉98% ・満足81% ・やや満足17% ・やや不満1% ・不満1%	S	<p>全職員、委託業者も含めてSNSを駆使し、情報共有を行い、拾得物の情報や迷子探し、施設の間合せ等、迅速・丁寧を心掛けた対応ができた。</p> <p>満足度は98%と高いため、接客対応は良好にである。引き続き、接遇のスキルアップを図り、施設情報の共有し、外国人への利便性の向上を図ること。なお、今後は新型コロナウイルスへの対応・利用者への注意喚起も重要となってくるので常に意識し、迅速に対応できる体制を構築すること。</p>
	〈改善要望〉 ・予約をネットでできるようにしてほしい。 ・体育館に空調機を設置してもらいたい。					
	施設・設備	〈満足度〉88% ・満足77% ・やや満足11% ・やや不満6% ・不満6%	〈満足度〉90%	〈満足度〉97% ・満足77% ・やや満足20% ・やや不満2% ・不満1%	S	<p>体育施設管理士・運営士の資格など、様々な有資格者を配置し、利用者満足度の向上に繋げることができた。</p> <p>満足度は97%と高いため、良好に運営が行われている。設備・備品、閉鎖されている場所の整備については、安全性や緊急性を勘案し、随時指定管理者と協議を行い、対応する必要がある。</p>
	〈改善要望〉 ・和式トイレを洋式トイレに変えてほしい。 ・閉鎖されている場所の早期開放。					
	利用条件	〈満足度〉89% ・満足69% ・やや満足20% ・やや不満3% ・不満8%	〈満足度〉90%	〈満足度〉98% ・満足79% ・やや満足19% ・やや不満1% ・不満1%	S	<p>各施設の支払いを窓口だけではなく、請求書を発行し、振り込みでの支払いを可能にした。</p> <p>満足度は98%と高いため、良好に運営が行われている。新型コロナウイルスの対策を講じ、施設の人制限や消毒、検温等、感染拡大防止にかかる対応について、県と指定管理者で連携を密にし、対応していく必要がある。また、ネット予約等の活用については、指定管理者と調整を行いつつ実現可能性について検討していきたい。施設利用時間についても、公園利用者や団体等に聞き取りを行いつつ、必要に応じて検討していきたい。</p>
	〈改善要望〉 ・ネット予約を導入してほしい。 ・他施設同様22時までの利用にできないか？					
	教室・プログラム	〈満足度〉95% ・満足90% ・やや満足5% ・やや不満3% ・不満2%	〈満足度〉90%	〈満足度〉98% ・満足82% ・やや満足16% ・やや不満1% ・不満1%	S	<p>イベント事業・各種教室等の広報活動もSNSの発信で幅広い世代に告知ができ、集客・収益に繋げることができた。</p> <p>満足度は98%と高いため、良好に運営が行われている。稼働率が下がる日中の時間帯に、集客の見込める事業展開が必要。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しつつ、アンケート等を参考に、対象を絞り、積極的に事業展開を行うこと。</p>
	〈改善要望〉 ・申し込みをネットでもできるようにしてもらいたい。					
自主事業		〈満足度〉92% ・満足82% ・やや満足10% ・やや不満6% ・不満2%	〈満足度〉90%	〈満足度〉98% ・満足80% ・やや満足18% ・やや不満1% ・不満1%	S	<p>広報活動・維持管理・運営管理等を連動させる事で、利用満足度の向上に併せて職員のスキルアップにも繋がった。</p> <p>満足度は98%と高いため、良好に運営が行われている。自主事業は質・量ともに充実してきているが、今後の自主事業は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しつつ、満足度の高いイベントの開催増や希望者の抽選方法の見直しなどを随時検討し、公園利用者の増に繋げること。</p>
	〈改善要望〉 ・人気のイベント・教室の申し込みは抽選会をしてほしい。					

総合評価 (各評価項目の平均)	〈満足度〉 89.8%	〈満足度〉 90%	〈満足度〉 97.7%	評価 (②満足度)	自主事業・施設運営をお客様のニーズに反映させながら、上手く集客・稼働率を伸ばせた。 基本協定書及び管理運営仕様書に基づき、適正に管理運営されている。年々公園利用者は増加傾向にあり、それに伴い、個々の利用者による要望の多様化や利用者同士のトラブルも増加することが見込まれるが、個々の相談に対し、持っているノウハウを活用し、丁寧に対応する必要がある。 施設の修繕等については、予算が限られているため、県と指定管理者で密に連携をとり、利用者の安全・安心な公園利用に資する運営を行っていく必要がある。

【評価基準 (②満足度)】

総合評価においては各評価項目の満足度の平均
 各評価項目においてはそれぞれの満足度
 S : 90%以上
 A : 80%以上、90%未満
 B : 70%以上、80%未満
 C : 70%未満

II. サービスの質の評価 取組改善案	各項目における現状分析・課題にあるとおり、新型コロナウイルス感染拡大防止策である3密を避けることの徹底を行い、各施設の特徴も活かしながら、国・県のガイドラインを基に制限し、施設の特有性も鑑みながら利用者にも理解して頂き、安全・安心な施設・公園の運営に努める。 また、現状を踏まえた今後の情報をHP等で随時発信することや、年度末の施設の制限を行った経験を基に、緊急時、利用者への対応及び説明をしっかりと行い、混乱の無いよう務める必要がある。 そうした中でも、基本協定書及び管理運営仕様書に基づき管理運営を行い、利用者の要望等を聞きつつ新たなプログラムを実施するなど、サービスの質の向上に取り組むこと。
------------------------	---

III. サービスの安定性評価(財務状況)

1. 事業収支

(1) 収入

収入項目		平成30年実績	事業計画	令和元年実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
利用料金収入	体育館	10,351,875	9,050,000	9,016,805	87%	100%	
	陸上競技場	16,945,520	16,150,000	16,855,275	99%	104%	
	庭球場	6,894,440	6,970,000	6,798,165	99%	98%	
	レクリエーションプール	26,015,080	31,075,000	26,358,260	101%	85%	
	水泳プール	7,022,185	6,900,000	5,883,265	84%	85%	
	補助競技場	468,450	230,000	194,180	41%	84%	
	レクリエーションドーム	4,745,980	4,000,000	4,777,965	101%	119%	
	蹴球場	1,386,110	2,300,000	3,314,220	239%	144%	
	キャンプ場	7,105,570	7,220,000	10,186,700	143%	141%	
	シャワー	1,017,340	1,000,000	1,241,540	122%	124%	
	土地使用料	303,395	300,000	306,795	101%	102%	
	備品	716,570	500,000	630,150	88%	126%	
	雑収入	52,000	0	10,050	19%	-	
計	83,024,515	85,695,000	85,573,370	103%	100%		
指定管理料	335,800,000	338,101,000	338,101,851	101%	100%	消費税分増額	
自動販売機収入	13,688,532	14,496,000	14,972,294	109%	103%		
不可抗力・大規模修繕等	5,175,650	0	2,224,200	43%	-		
自主事業収入	2,853,696	4,884,000	17,006,486	596%	348%		
他会計から繰入	2,853,696	4,884,000	17,006,486	596%	348%		
計	2,853,696	4,884,000	17,006,486	596%	348%		
合計(A)	440,542,393	443,176,000	457,878,201	104%	103%		
<p>(現状分析・課題)</p> <p>利用料金収入は、キャンプ場を区画増設し、計画比が141%となり、蹴球場では一面であったがサークル利用が増え定着したことで、計画比144%となった。その2か所にあるシャワーは利用率が増加した。補助競技場は、10月中旬～3月初旬迄ライン引き工事があり、閉鎖で計画比84%となった。新型コロナウイルスの影響により一部施設閉鎖の為、収入減となっている。特に密集度の高い25mプールは、2/29～3/31まで閉鎖し、計画比85%となった。</p> <p>自主事業収入は、10月から消費税増税に伴い自転車貸出・ボート貸出料金を値上げしたことでどちらも前年比約130%、レクリエーションプール2階売店を直営で行い、売店収入も前年比164%となったので計画比が348%となった。</p>							

(2) 支出

支出項目	平成30年実績	事業計画	平成31年実績	前年比 (%)	対計画比 (%)	特記事項	
人件費(給与、法定福利費等)	115,323,172	130,082,600	133,620,809	116%	103%		
賃金	34,904,576	40,168,400	32,461,989	93%	81%		
報償費	0	0	0	-	-		
旅費	1,221,941	960,000	1,011,105	83%	105%		
食料費(会議費)	190,080	200,000	168,595	89%	84%		
消耗品費	13,440,141	4,859,000	5,217,418	39%	107%		
燃料費	736,719	2,472,000	1,086,926	148%	44%		
印刷製本費	1,348,890	1,000,000	1,243,610	92%	124%		
光熱水費	61,779,796	44,555,000	63,538,530	103%	143%		
通信運搬費	892,907	924,000	927,109	104%	100%		
広告料	406,401	374,000	920,991	227%	246%		
手数料	19,591,564	19,779,000	19,787,587	101%	100%		
施設賠償責任保険料等	1,049,480	1,105,700	1,105,620	105%	100%		
自動車損害保険料	149,140	325,300	260,630	175%	80%		
委託料	124,684,006	133,716,000	135,058,248	108%	101%		
使用料及び賃借料	13,148,123	14,648,000	12,623,441	96%	86%		
備品購入費	0	0	170,100	-	-		
負担金	6,350	45,000	6,350	100%	14%		
公租公課	10,046,704	12,957,000	11,617,090	116%	90%		
施設修繕費	31,000,570	35,000,000	35,052,763	113%	100%		
不可抗力・大規模修繕等	5,175,650	0	2,224,200	43%	-		
その他	0	0	0	-	-		
合計(B)	435,096,210	443,171,000	458,103,111	105%	103%		
<p>(現状分析・課題)</p> <p>賃金は、時給社員が予定人数に集まらなかった為、計画比81%となる。それに伴い求人広告を長期にわたりかけ続けた為、広告費が計画比246%となった。光熱水費は、蹴球場のナイターや会議室の利用に伴い、電気料、水道料が計画より上回った為、計画比143%となった。燃料費は、FC琉球ナイター照明発電機の燃料が予定より消費しなかった為、計画比44%となっている。</p>							

2. 経営分析指標

評価指標	平成30年実績	事業計画	令和元年実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項
事業収支(C) (収入(A)-支出(B))	5,446,183	5,000	-224,910	-	-	
収益率 (事業収支(C)/収入合計(A))	1.24%	0.00%	-0.05%	-	-	
利用料金比率 (利用料金収入/収入(A))	18.85%	19.34%	18.69%	99%	97%	
人件費比率 (人件費/支出(B))	26.51%	29.35%	29.17%	110%	99%	
外部委託費比率 (外部委託費合計/支出(B))	28.66%	30.17%	29.48%	103%	98%	
利用者あたり管理コスト (支出(B)/利用者数)	427.17	395.54	430.68	101%	109%	
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料/利用者数)	329.68	301.76	317.86	96%	105%	
(現状分析・課題) 新型コロナウイルスの影響により、一部閉鎖したことで収入が得られない期間があり、約22万の赤字となった。新型コロナウイルス感染対策を行いながら、施設の利用、自主事業を展開し、稼働率を上げられるよう努める。						

評価(③財務状況)	B	【評価基準(③財務状況)】 収益率(事業収支/収入合計) A: 0%以上 B: -5%以上、0%未満
-----------	---	---

III. サービスの安定性評価 (財務状況) 取組改善案	R2年度はキャンプ場を8区画増設し、合計70区画となった。これにより更なる施設収入増を目指す。新型コロナウイルスの影響により施設の制限利用等も考えられるが、施設利用、自主事業共に新型コロナウイルス感染防止策を行いながら、安心・安全を守りつつサービス向上を目指していく。また、施設利用制限があった場合、業務内容の変更が出来ない箇所、削減出来る箇所を精査し、更なる節減を行うことで、収支の改善に努める必要がある。
------------------------------------	--

【経営分析指標の評価の考え方】

評価指標	計算方法	評価の考え方
事業収支	収入-支出	事業収支がマイナスの場合、継続性の面で課題となるため、県、指定管理者で協力して黒字化のための方策を協議する必要がある。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。
収益率	事業収支/収入	計画、過年度実績、類似施設と比較して、安定したものとなっているか、適切な範囲内となっているか確認する。 ※計画や過年度実績に対し変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※計画等に対し上昇している場合、必要な変動費が十分に充てられているか確認すること。また、計画等に対し減少している場合、当初の収支見込が適切であったか精査すること。
利用料金比率	利用料金収入/収入	指定管理者の主な収入源がどこにあり、それが安定したものであるかを確認する。 ※過年度実績に対し増減がある場合には、利用料金そのものの増減によるものか、自主事業等その他収入の増減によるものかなど、その要因を整理すること。
人件費比率	人件費/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※変動がある場合には、人件費そのものの増減によるものか、その他支出項目の増減によるものか、その要因を整理すること。 ※人件費の減少がある場合には、それにより効率が低下していないかを確認する。また、人件費の増加がある場合には、求められる管理水準に対し必要な措置か確認すること。
外部委託費比率	外部委託費合計/支出	過年度実績や類似施設と比較して、適切な範囲内となっているか確認する。 ※増減がある場合には、外部委託の範囲が仕様書等に定める適切な範囲内となっているか、外部委託の活用が業務の効率化に繋がっているか確認する。
利用者あたり管理コスト	支出/利用者数	利用者1人に対する管理コストについて、過年度実績や類似施設と比較することにより、当該施設の効率性を確認する。(コストが抑えられていても利用者が減少していないか、あるいは利用者は増加しているがコストがかかり過ぎていないかなど) ※変動がある場合には、その要因を整理すること。 ※過年度に対し上昇している場合、現状の利用者数に対して支出が過大になっていないか確認する。また、過年度に対し減少している場合、現状の利用者数に対し、必要な変動費が十分に充てられているか確認する。
利用者あたり自治体負担コスト	指定管理料/利用者数	利用者1人に対する県の財政負担を確認する。 過年度実績や類似施設との比較により、当該施設の効率性を確認する。

IV. 総合評価

1. 目標

評価項目	評価指標	平成31年(令和元年)	令和2年	令和3年	令和4年	備考	
成果指標	①利用状況	利用者数	1,063,681	600,000	950,000	1,045,000	
	②満足度	満足度	97.7%	90%	90%	90%	行政管理課の成果指標でS評価を目標に設定
財務指標	③財務状況	収益率	-0.05%	0%以上	0%以上	0%以上	

2. 評価結果

評価項目	評価指標	平成30年実績	事業計画(目標値)	令和元年実績		現状分析・課題	評価	取組改善案	令和2年目標値		
				前年比	計画比						
成果指標	①利用状況	利用者数	1,049,187	1,154,106	1,063,681	101.4%	92.2%	計画比92%となったのは年度末から流行し始めた新型コロナウイルスによる感染防止策により一部施設の閉鎖や施設の利用制限等が要因と思われる。今後も収入・集客は見込めない状況が続くと思われる。感染防止策である3密を避けることを徹底し、運営管理に努める。	B	感染防止策を徹底し適正な運営管理に努めること。	600,000
	②満足度	満足度	89.8%	90%	97.7%	108.8%	108.6%	利用者数が年々増加傾向にあるので、これまでの取り組みが数字でも表れてきていると実感できるが、来園者数の増加に対して、駐車場の足りていない。各施設の大会等も混雑を避ける為、各団体と調整を行っているが改善できていない。現在、混雑の多い南エリアに新たな駐車場の設置・出入口道路拡張工事を予定しているので、早期に始めて頂きたい。	S	各項目における現状分析・課題にあるとおり、新型コロナウイルス感染拡大防止策である3密を避けることの徹底を行い、各施設の特徴も活かしながら、国・県のガイドラインを基に制限し、施設の特有性も鑑みながら利用者にも理解して頂き、安全・安心な施設・公園の運営に努める。 また、現状を踏まえた今後の情報をHP等で随時発信することや、年度末の施設の制限を行った経験に基づき、緊急時、利用者への対応及び説明をしっかりと行い、混乱の無いよう務める必要がある。 そうした中でも、基本協定書及び管理運営仕様書に基づき管理運営を行い、利用者の要望等を聞きつつ新たなプログラムを実施するなど、サービスの質の向上に取り組むこと。 駐車場の不足についても、可能な限り整備を進めていくこととしたい。	90%
財務指標	③財務状況	収益率	1.24%	0.00%	-0.05%	-	-	新型コロナウイルスによる感染防止策により、一部施設の閉鎖や施設の利用制限で、収入が得られない期間があり約22万の赤字となった。新型コロナウイルス感染防止策を行いながら、施設の利用、自主事業を展開し、稼働率を上げられるよう努める。	B	R2年度はキャンプ場を8区画増設し、合計70区画となった。これにより更なる施設収入増を目指す。 新型コロナウイルスの影響により施設の制限利用等も考えられるが、施設利用、自主事業共に新型コロナウイルス感染防止策を行いながら、安心・安全を守りつつサービス向上を目指していく。また、施設利用制限があった場合、業務内容の変更が出来ない箇所、削減出来る箇所を精査し、更なる節減を行うことで、収支の改善に努める必要がある。	0%以上

活動指標	④重点取組事項	アンケート回収数の増加 ※入場者数に対するアンケート回収数	2,763	3,000	1,407	50.9%	46.9%	H30年度のアンケート数に比べ少なかった。施設利用者のアンケートを増やし、お客様満足度につながるよう努める。	C	アンケートの意見・要望を集め分析し、お客様のニーズを把握することで、今後の運営に反映させる。利用者による口頭回答が増えているとのことだが、直接言いにくいこともあるため、アンケート内容も書きやすいよう工夫し、公園利用者の満足度の向上に努める。	1,500
			総合評価							B	

※「現状分析・課題」「取組改善案」は6-I～IIIから転記する。

※「H30目標値」は、「取組改善案」を踏まえ、現年度の目標を可能な限り数値目標として設定する。

【評価基準】

①利用状況

目標値に対する達成率

S：110%以上

A：100%以上、110%未満

B：80%以上、100%未満

C：80%未満

②満足度

総合評価における満足度（各評価項目の平均値）

S：90%以上

A：80%以上、90%未満

B：70%以上、80%未満

C：70%未満

③財務状況

収益率（事業収支／収入合計）

A：0%以上

B：-5%以上、0%未満

C：-5%未満

④重点取組事項

目標に対する評価

S：目標を大きく上回る

A：目標を概ね達成

B：目標を下回る

C：目標を大きく下回る

【総合評価基準】

総合評価基準	
S	40点以上 <small>かつ各評価項目においてC評価がないこと</small>
A	25点以上
B	10点以上
C	5点以下

【各評価項目点数】

	① 利用状況	② 満足度	③ 財務状況	④ 重点 取組事項
S	20	20	—	10
A	10	10	5	5
B	0	0	0	0
C	-10	-10	-5	-5

